

令和3年度第3回

宇都宮市国民健康保険運営協議会

会議次第

書面開催
令和4年1月27日(木)

1 議事

(1) 協議事項

・協議第1号 答申書(案)について・・・資料

(2) その他

宇都宮市国民健康保険運営協議会委員名簿

令和4年1月27日現在

委員種別	氏名	役職等	備考
第1号委員 被保険者代表	遠藤 信一	市議会議員	
	菅野 大造	〃	
	田中 勇大	宇都宮商工会議所青年部 常任理事	
	土屋 貴子	宇都宮商工会議所女性部	
	村田 隆一	市農業委員会 会長職務代理者	
	坂本 悦男	公募委員	
	鈴木 信次	〃	
第2号委員 保険医・ 保険薬剤師代	松本国彦	市医師会会長	
	野間重孝	市医師会副会長	
	増山 哲茂	〃	
	石原 雅行	〃	
	北條 茂男	市歯科医師会会長	
	長谷川 英一	前市歯科医師会専務理事	
	高野澤 昇	市薬剤師会会長	
第3号委員 公益代表	駒場 昭夫	市議会議員	
	今野 哲也	〃	
	◎塚田 典功	〃	
	○松岡 明直	市社会福祉協議会 副会長	
	檜山 和子	市民生委員児童委員協議会会長	
	上野 元子	宇都宮人権擁護委員協議会 宇都宮部会委員	
	小野 篤司	宇都宮短期大学 准教授	
第4号委員 被用者保険等 保険者代表	宮崎 務	全国健康保険協会栃木支部 支部長	
	小山田 静子	栃木県市町村職員共済組合 栃木事務局長	
	野沢 良治	栃木県トラック健康保険組合 栃木常務理事	

◎:会長

○:会長職務代理者

事 務 局 名 簿

氏 名	役 職
緒 方 秀 徳	保健福祉部長
大 沢 悟	保健福祉部次長
野 沢 努	保健福祉部保険年金課長 ※ 1
井 上 源 夫	保健福祉部保険年金課長補佐
岩 本 光 生	保険年金課管理グループ係長
田 上 貴 子	保険年金課国保給付グループ係長
鈴 木 加 代	保険年金課国保税グループ係長
齋 藤 貴 司	保険年金課収納グループ係長
古 内 康 夫	保険年金課滞納整理グループ係長
久 保 孝 弘	保険年金課管理グループ総括 ※ 2
齋 藤 幸 子	保険年金課国保給付グループ総括
結 城 悦 子	保険年金課国保税グループ総括
加 藤 尚	保険年金課滞納整理グループ総括
鈴 木 信 晴	保健福祉部健康増進課長
室 井 光 一	保健福祉部健康増進課長補佐
大 嶋 聡	健康増進課企画グループ係長
齋 藤 雅 子	健康増進課健康づくりグループ係長
塚 田 亜 希 子	健康増進課健康診査グループ係長

※ 1 書記長

※ 2 書記

(案)

宮国保運協第 号

令和4年2月 日

宇都宮市長 佐藤 栄一様

宇都宮市国民健康保険運営協議会

会長 塚田 典功

国民健康保険税の税率の見直し等について（答申）

令和3年7月21日付け宮保年第1143号により諮問の
ありました標記の件につきまして、本協議会を開催し、関係資
料に基づき慎重に協議した結果、結論を得ましたので答申いた
します。

答申に当たって

国民健康保険（以下「国保」という。）については、被保険者の高齢化や医療技術の高度化などにより1人当たりの医療費が増加する傾向にある一方、被保険者には国民健康保険税（以下「保険税」という。）の負担能力の低い無職者や低所得者が多いことから財政基盤が脆弱であるという構造的な問題を抱えており、多くの市町村において厳しい財政運営を余儀なくされている。

こうした中、宇都宮市においては、国保事業の安定的な運営を図るため、「第2次宇都宮市国民健康保険経営改革プラン」に基づき、保険税収納率の向上や医療費の適正化に向けて、各種施策・事業を計画的かつ着実に取り組むことにより、一定の成果をあげているところであるが、より一層の経営努力に取り組む必要がある。

今般、本協議会は、保険税の税率の見直し等について市長から諮問を受け、これまで計3回の協議会を開催し、国保の財政健全化に向けた今後の取組、また、被保険者を取り巻く状況等を勘案し、保険税の税率などについて慎重に議論を重ねてきたところであり、その意見を集約し、次のとおり答申する。

1 財政健全化策について

国保財政の健全化に当たっては、保険者である宇都宮市自らが積極的に経営努力を行い、財政健全化策をこれまで以上に推進することが肝要であることから、「第2次宇都宮市国民健康保険経営改革プラン」に掲げた施策について、現状分析を十分に行いながら、実効性のある取組を実施されたい。

特に、保険税収納率の向上については、保険税負担の公平性と財源の確保のため、これまで実施してきた口座振替の加入促進などの各種施策を確実に推進するとともに、預貯金調査の電子化などによる財産調査の強化や、徴収業務の体制強化を図るなど、収納対策の強化に努められたい。

また、医療費の適正化については、生活習慣病の早期発見・早期治療を図るため、AIを活用した特定健診の受診勧奨などを継続するとともに、糖尿病の発症予防・重症化予防を図るため、医療機関への受診勧奨を強化するなど、被保険者の健康の保持増進により、1人当たり医療費の増加抑制に努められたい。

2 保険税の税率について

(1) 見直しの対象期間について

保険税の税率の見直しについて、宇都宮市では被保険者の生活の安定を確保し、国保事業の安定的な運営を図るため、基本2年ごとに見直しを行っており、今年度は令和4年度及び令和5年度の保険税の税率について検討を行うところであるが、今後の新型コロナウイルス感染症の動向や経済・雇用情勢によって被保険者が受ける影響について2年間見通すことは困難なことから、この度の保険税の税率見直しにおいては令和4年度のみを対象とし、令和5年度の保険税の税率については、令和4年度に改めて検討することが適当である。

(2) 税率の見直し等について

国保事業に必要な財源については、国・県・市からの公費と保険税で賄うことが基本であるが、現状では、新型コロナウイルス感染症による景気悪化の影響等により令和3年度保険税課税における被保険者1人当たりの所得が減少し、それに伴い所得に対する保険税負担の割合が増加していることや、経済回復に向けた動きはあるものの、現時点では先行き不透明であり、被保険者に更

なる負担を求める状況にないことから、令和4年度の保険税の税率については現行どおりとし、保険者の責めに帰さない要因による財政負担に対しては、一般会計からの繰入（財政安定化支援事業分）を令和4年度においても実施することが適当である。

3 保険税の課税限度額について

保険税の課税限度額について、宇都宮市においては、現在、地方税法施行令に定める上限額と同額としているところであり、令和4年度税制改正に伴う政令の改正により、上限額の引上げが予定されていることから、政令が改正された場合は、令和5年度の保険税の課税限度額について検討することが適当である。

宇都宮市国民健康保険運営協議会開催経過

- 1 令和3年度第1回運営協議会（書面開催）
（令和3年7月29日～8月12日）
 - (1) 令和2年度国民健康保険特別会計の決算状況（見込み）について
 - (2) 令和3年度国民健康保険特別会計当初予算の概要について
 - (3) 令和2年度国保アクションプランの主な取組実績と令和3年度国保アクションプランの主な取組について
 - (4) 令和3年度国民健康保険税の課税状況について
 - (5) 令和3年度新型コロナウイルス感染症に係る国民健康保険の取組について

- 2 令和3年度第2回運営協議会
（令和4年1月13日）
 - (1) 国民健康保険税に係る制度改正について
 - (2) 国民健康保険税の税率等の見直しについて

- 3 令和3年度第3回運営協議会（書面開催）
（令和4年1月27日～2月3日）
 - (1) 答申書（案）について

宇都宮市国民健康保険運営協議会委員

(会長及び職務代理者以外は五十音順)

会長	塚田	典功
職務代理者	松岡	明直
委員	石原	雅行
委員	上野	元子
委員	遠藤	信一
委員	小野	篤司
委員	小山田	静子
委員	菅野	大造
委員	駒場	昭夫
委員	今野	哲也
委員	坂本	悦男
委員	鈴木	信次
委員	高野澤	昇
委員	田中	勇大
委員	土屋	貴子
委員	野沢	良治
委員	野間	重孝
委員	長谷川	英一
委員	檜山	和子
委員	北條	茂男
委員	増山	哲茂
委員	松本	国彦
委員	宮崎	務
委員	村田	隆一